

学校経営方針：“信頼の絆”で結ばれた学校づくり

熊野町立熊野第二小学校

【広島県の方針】

広島で学んで良かったと思える  
広島で学んでみたいと思われる  
日本一の教育県の実現

令和6年度 学校経営計画

学校教育目標

【熊野町教育行政施策の方針】

学ぶ力と豊かな心の実現  
・学び続ける力の育成  
・思いやりの深化  
・学校・地域等の連携強化

ふるさとを愛し未来を拓く子供の育成 ～少人数の「絆」を生かして～

めざす学校像

- ・安心・安全な学校
- ・わくわくする学校
- ・教職員、児童、保護者、地域が強い絆で結ばれ信頼される学校



めざす子供像  
(育てたい資質・能力)

- ・学んだことを生かせる子 (分かるできる力)
- ・自分の考えを分かりやすく伝えられる子 (発信力)
- ◎自分も相手も大切に、互いに協力したり競ったりしながら、高め合うことができる子 (協働する力↑)
- ・自分の成長に気付き、挑戦しようとする子 (振り返る力)

めざす教職員像

- ・児童を大切にする教職員
- ・笑顔で共に働く教職員
- ・主体的に学ぶ教職員



今年度のキャッチフレーズ “**㊦**もちはいつも **㊧**きずき♪わくわく **㊨**かまとジャンプ!”

重点項目「協働する力↑」に係る具体的取組

★目標をもち共に高め合える授業づくり

- ・めあて、目標の明確化
- ・振り返りの充実
- ・成果の見える化
- ・協働的な学びの場の設定

★共に運動に親しむ児童の育成

- ・グループ活動を取り入れた体育科の授業の充実
- ・ロング昼休憩の縦割り遊びや学級遊びの工夫

★共に活動する基盤づくり

- ・熊二しぐさ(あいさつ・無言移動・無言掃除・靴そろえ・着ベル)の徹底
- ・縦割り班や児童会活動による思いやりの心の深化

★ふるさと学習の推進「熊二学きずなプロジェクト」

○地域教育資源(ひと・もの・こと)の活用と絆を生かした教育活動の充実(GTによる学習支援等)

○地域教育資源を生かした体力向上・安全面の確保(GTによる陸上運動の指導, 登下校の見守り等)

○地域教育資源を生かした思いやりの心の深化(GTと協働するクラブ活動や栽培活動, 感謝の会等)

教育研究 特別の教科 道徳

「自己の生き方についての考えを深め、よりよく生きようとする児童生徒の育成」  
—繋がりに着目した道徳教育の創造(2年次)—

※道徳教育拠点地域事業中心校(2年目)

コミュニティ・スクールの充実 (地域との絆を深める)